

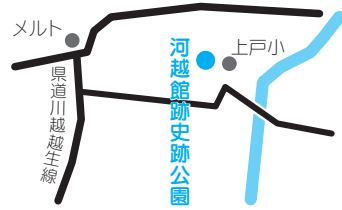
謎の滑石製スタンプ

昨年11月にオープンした国指定史跡河越館跡史跡公園。現在第二期整備に向け、発掘調査を進めています。今回は同調査から、最新の出土品を紹介します。

出土したのは、羽ばたく鳥の姿が二列刻まれた滑石製の石板です。大きさは縦三センチ、横六センチほどで、押し当てる模様をつける「スタンプ」です。滑石は柔らかく、細かい加工がしやすい特徴を持っています。同種のスタンプは、製作された数が少ないと思われ、中世に武士の都市として栄えた鎌倉などの遺跡から少量が出土する程度です。大変珍しく、また、謎の多い道具です。

謎とは、実際にこれらのスタンプを用いて模様をつけたと思われる「モノ」が遺跡から発見されていないからです。発見されない理由として、「木・革・布などに押しつけていたため、土中で腐った」という説や、「まんじゅうの焼印のように、菓子などの食品に使われた」という説があります。

滑石製スタンプは、今後行われる最新遺跡発表会で展示予定です。



市税納期のお知らせ

2月は、固定資産税第4期・国民健康保険税第8期の納期です。忘れずに納めましょう。問い合わせ…収税課収税管理担当・TEL224-5686▶国民健康保険課国保収納担当・TEL224-5837

どんぐり 編集後記

「京都に住んでいる人は、京都のことを知らない」。数年前、京都在住の友人からそんな言葉を聞いたことがあります。長年住んでいると、魅力的な名所・旧跡も、日常化してしまうのでしょうか▶蔵造りの町並み・時の鐘・菓子屋横丁・川越まつり……。小江戸川越にも、たくさんの観光客が訪れるようになりました。遠くに出かけるのも良いですが、たまにはまちを散策し、川越の魅力を再確認してみませんか。春はもう、すぐそこです。

世界の国から、こんにちは!



フィリピン/山崎 アイリーンさん

昨年4月、日本に来ました。最初は日本語が苦手でした。国際交流センターで開催する日本語教室で学び、少しずつ話すことに自信ができました。最近、図書館の対面朗読を活用し、勉強しています。川越の人はとても親切ですね。私は目が不自由なので、困っていると市民の方が優しく声をかけてくれます。公園のベンチに腰掛け、深呼吸をし、きれいな空気を感ずるのが大好きです。

*「クラッセで日本語」は毎週月・金・土曜日、午前10時～正午、午後2時～5時、6時30分～8時に国際交流センター（クラッセ川越5階）で、外国籍市民を対象に開催しています。

国際交流課・TEL224-5506